



ようこそ、舞台芸術の世界へ

パフォーミング アーツの エントランス

vol.6

琉楽〈りゅうがく〉

三線 & 琉球箏 & 琉球笛

〈さんしん〉

〈りゅうきゅうごと〉

〈りゅうきゅうふえ〉

パフォーミング
アーツの
エントランス
ってなに？

パフォーマンスはもちろんのこと、解説やエピソードなどもお楽しみいただける、舞台芸術の入門公演。
ファンはもちろん、初心者も気軽に楽しみください。

【予定曲目】

- ♪ かぎやで風節 (琉球古典音楽)
かじゃでい ふうぶし
- ♪ 瓦屋節 (琉球古典音楽)
からやーぶし
- ♪ 武富節、南嶽節
たきどうんぶし なんだきぶし
～琉球舞踊「貫花」より～
ぬちばな
- ♪ ていんさぐぬ花 (沖縄民謡)
ほか

※内容が変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

※琉楽とは、琉球王国時代に育まれた固有の音楽のこと。歌三線を中心に琉球箏、琉球笛などの伴奏楽器を加えて演奏されます。

日時

2023年

1月28日(土)

開場 13:30 開演 14:00

会場

黒部市国際文化センター

コラーレ

〈マルチホール〉

入場料

全席自由 [ドリンク付]

[一般] 3,000円 [高校生以下] 1,000円

[障がい者手帳をお持ちの方] 2,500円

◎当日・各 +300円 ※高校生以下と障がい者割引のチケットはコラーレでのみ発売

ご来場のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします

- 手洗い、消毒液のご利用をお願いいたします。
- マスク着用にご協力ください。
- 咳、のどの痛み、だるさ、発熱などの体調不良を感じる場合には、ご来場をお控えください。
- ※感染拡大防止のため、公演が中止・変更になる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

■プレイガイド：コラーレ、黒部メルシー、チケットぴあ（セブン-イレブン、ファミリーマート等）Pコード 231-993

- 未就学児の入場はご遠慮願います。
- 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。
- この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。

主催／公益財団法人黒部市国際文化センター 共催／一般財団法人地域創造、チューリップテレビ 後援／黒部市、黒部市教育委員会、北日本新聞社

黒部市国際文化センター コラーレ

<http://www.colare.jp/>

〒938-0031 富山県黒部市三日市20番地

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207 info@colare.jp



ホームページ公式サイト



LINE公式アカウント

パフォーマンスアーツの エントランス vol.6

Profile

柵原健太 [歌三線] & 町田倫士 [琉球箏] & 大城建大郎 [琉球笛]

パフォーマンスはもちろんのこと、解説やエピソードなどもお楽しみいただける、
舞台芸術の入門公演。ファンはもちろん、初心者も気軽にお楽しみください。



柵原 健太 (歌三線)

TANAHARA Kenta

沖縄県浦添市出身。19歳から本格的に三線（さんしん）を始める。沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻卒業、同大学舞台芸術専攻（修士課程）修了。実技ともに学術的に琉球古典音楽を学ぶ。国立劇場おきなわ組踊養成研修では、人間国宝をはじめとする講師陣から組踊の地謡実技等を学ぶ。現在は、沖縄県内外での琉球芸能公演等に出演、普及活動も行う。一般財団法人地域創造の公共ホール邦楽活性化事業の登録演奏家に選出。邦楽事業初の琉球古典音楽演奏家として、2023年1月に富山県黒部市、同2月に東京都練馬区にてアウトリーチ活動およびコンサート公演を実施予定。そのほか、自らも運営するYouTubeチャンネル「リュウカツチュウ」では約8000人の登録者があり、琉球芸能の発信活動にも取り組む。

沖縄タイムス伝統芸能選考会三線の部グランプリ受賞。琉球古典音楽野村流保存会教師（比嘉康春に師事）。国指定重要無形文化財「組踊」地方（三線）伝承者。



町田 倫士 (琉球箏)

MACHIDA Norito

沖縄県沖縄市出身。幼少期からのエイサー好きが高じて伝統芸能の道へ。16歳で琉球箏（りゅうきゅうごと）に出会う。琉球大学法文学部国際言語学科琉球アジア文化専攻卒業、沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科舞台芸術専攻（修士課程）修了。実技ともに学術的に琉球箏曲を学ぶ。国立劇場おきなわ組踊養成研修では、人間国宝をはじめとする講師陣から組踊の地謡実技等を学ぶ。現在は、沖縄県内外での琉球芸能公演等に出演、普及活動も行なう。そのほか、自らも運営するYouTubeチャンネル「リュウカツチュウ」では約8000人の登録者があり、琉球芸能の発信活動にも取り組む。

琉球新報琉球古典芸能コンクール箏曲部門、最高賞受賞。琉球箏曲興陽会教師、琉球古典音楽湛水流保存会師範（山内照子に師事）。国指定重要無形文化財「組踊」地方（琉球箏）伝承者。



大城 建大郎 (琉球笛)

OSHIRO Kentaro

沖縄県那覇市出身。沖縄県立南風原高等学校郷土文化コースに進学をきっかけに琉球古典音楽、琉球笛（りゅうきゅうふえ）を学び始める。沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻卒業、同大学舞台芸術専攻（修士課程）修了。実技ともに学術的に琉球古典音楽、琉球笛を学ぶ。国立劇場おきなわ組踊養成研修では琉球笛を専攻し、人間国宝をはじめとする講師陣から組踊の地謡実技等を学ぶ。現在は、国立劇場おきなわ主催公演をはじめ、沖縄県内外の琉球芸能公演等に出演し活動の幅を広げている。

琉球新報琉球古典芸能コンクール最高賞。安富祖流絃聲会師範。南風原高等学校郷土文化コース非常勤講師。国指定重要無形文化財「組踊」地方（琉球笛）伝承者。FMとよみ「沖縄おんがく村」パーソナリティ担当。



● アーティストの繋がり ●

今回の出演者の3名は、沖縄県立芸術大学や国立劇場おきなわ組踊養成研修修了者である。それぞれ楽器の専門分野は違うが、現在では沖縄を拠点に県内外、海外での琉球芸能公演等に出演している。また、3名が所属する沖縄伝統組踊「子の会（しーのかい）」では、文化芸術による子供育成推進事業・組踊巡回公演（文化庁主催）にて組踊の普及にも努めている。